

すべては患者さんのために

9

月

9

H は

「救急の

一 日

9

月8

H

5

14 H は

「救急医

療

0

介護老人保健施設 春日リハビリテーション・ケアセンター

ハビリテーション病院

こはるびより

発 行 2013年9月

を使用した心肺蘇

|を取り戻させるためのいる状態に、電気ショのけいれん(心室細動)のけいれん(心室細動)を細動を細動として、心臓ののけいれん(心室細動)のことで、 を取り戻させるための機器与えることで、心臓の機能いる状態に、電気ショックをのけいれん(心室細動)してのけいれん(心室細動)している状態に、「自動体外式 をご紹介します。 間」にちなみ、 A E D 0) 使用を含めた心肺蘇生方法 E すい 4. D か、す

AEDを使った救命方法

倒

もらうように伝えます。 番通報とAEDを持ってきて番別と者を探し、119 マッサージと人工呼吸を行いおり息をしていない時は心臓おの息をしていない時は心臓内に胸やおなかの動きをみまの、あお向けにし、10秒以一3. あお向けにし、10秒以 きながら声をか 2ら声をかけ、意識をれている人の肩をたた

> LDが届くまで続けます。 すか、救急車が来るか、 なか、救急車が来るか、 を のした人が動き 氏道位置 胸の真原子で押し下げます。一で押し下げます。で押し下げます。がり自分の体がり自分の体がり自分の体 の真 上体 沈重 h むむま き回 を 中 で A出行

> > 心

返します。 人工

呼

断するの

電

気ショッ

声が

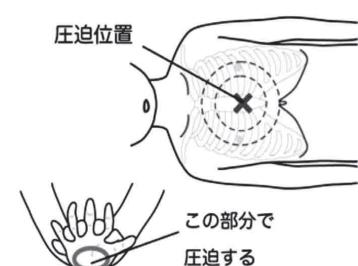
²必要か判 で2分ご 図を自動 よす。AE

従います。

5 1 を約1秒かけて吹き込み 胸が軽く持ち上がる程度の 倒れている人の口をおおって、 で気の通り道を確保し、鼻 空気の通り道を確保し、鼻 で気がして、 り道を確保し、鼻 すぐにゆるめます。 1分間に ②AEDが自動的に心電図を解 ②AEDが自動的に心電図を解 ②配気ショックが必要な場合は 例れている人から離れます。 がたら心臓マッサージを止め、 がたら心臓マッサージを止め、 がたら心臓マッサージを止め、 6. AED , す。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 。 き で、これを2回繰り返します。これを2回繰り返しまで、電極パッドを貼る間を下の素肌に直接貼り付け下の素肌に直接貼り付け下の素肌に直接貼り付け下の素肌に直接貼り付け下の素肌に直接貼りである。これを2回繰り返します。これを2回繰り返します。これを2回繰り返します。これを2回繰り返します。これを2回繰り返します。これを2回繰り返します。これを2回繰り返しま ります。と音声が 下右に電 す。 きる

5 100回以上○圧迫する速さ

けもけの胸に でま左の従 今月の目次



押さえる場所は胸の真ん中、固い骨 (胸骨)の 下半分

大きします。 注意します。 ・電気ショックの適 ・電気ショックの適 があります。 ・でないものと、 があります。 ・なるものと、 があります。 ・で解析して2分ご ・で解析して2分ご を行います。 感電に い」の音声や充電い」の音声や充電い」の音声をかけ、れて」と声をかけ、が点滅します。「離れて」と声をかけ、がっかが、強います。「離かっから、

家庭の医学 イベントニュース

通所リハ/リハビリコーナー

新規導入・お知らせ・編集後記

充電が終

わり、

一ショックボタ

X

インイ

1

0

職

れ は 方に か じ なにお で 11 か 月 0) た 5 31 しま 数 越 日 地 さん \pm 17 9 ただき、 な П など沢 夏 家族 祭り 今年 が Ū 3 行 わ賑山 を た はを 時

よる ルー ・ラン 優勝を獲 プよさこい大競 ί, 演 は は 0 南 演 東

> 唱部27 に会場を盛り ま 者さん ル Ш 间 てくださり、 会を 拍 「宇宙戦艦ヤ た。「ふるさと 高校 たちも は 手 . 盛 0) が り 别 吹 鳴 最 な げ 馴 後は げ し 声 お 7 様

れ涼 ボ れ キラと光り ん利 O悔 目 暑さの てくるそうめ てくるそうめ を 用 しそうで ħ 使 0) 色 そうな 水 」が変わ が流 る な 洮 水に乗 れ 13 流 ŋ h だ手 h 出 Þ し が すとキラ そう 箸を 々と流 とても 食時 つ ま 7 ツ 1)

声 が こり こえた P



地域の皆さんを対 象とした健康教室を 開催します。参加希 望の方は会場までご 案内しますので、当日 受付にてお声をかけください。たくさ んの皆さんのご参加をお待ちしており

か

を

踊 つ

歓

聞声

な

や声勇

鮮 け つル

1)

演

ま を

 \exists

●日時● 平成25年9月27日(金) 午後2時~3時

ます。参加費は無料です。

● テーマ ● 脳卒中について

● 講 師● 院長 後藤恒夫

※テーマが変更になる場合があります。 ご了承ください。

ても そうめ な は 7 皆さん んを掴 しそうでした。 あ 17 る皆さん つ の笑顔 という ŧ でも楽 み嬉 たさ 間 顔 そうに 無 そう ま が

流

0 1 め

通所リハビリテーション

口腔機能向上加算について

☆口腔機能とは…

- ①食べる(噛む・すりつぶす・飲み込む)
- ②話す(発音・歌う・会話)
- ③感情表現(笑う・怒る)
- ④呼吸する

☆口腔機能が低下すると…

- ①食べにくくなる
- ②虫歯・歯周病になる
- ③口臭がひどくなる
- ④誤嚥性肺炎を起こしやすい

○口腔機能向上のために…

利用者さんそれぞれの口腔機能を利用開始時に把握し、言語聴覚士や看護職員が中心となって口腔衛生、摂食、嚥下機能に関する課題を把握し、口腔

機能改善管理指導計画を作成します。それをもとにご指導させて頂きます。

口腔機能を刺激しお元気で活動的な 生活がいつまでも送られるよう支援し



南東北春日通所リハビリテーション 電話 0248-63-7291

リハビリコーナー

認知症について

認知症とは、病気や怪我などをきっかけに精神機能がゆっくりと減退・消失することで、日常生活・社会生活を営めなくなる状態を言います。発症の原因はアルツハイマー病が最も多いとされていますが、様々な疾患が原因となりうるため確定したものはなく、現段階では不明とされています。

認知症の特徴的な症状として、以下のものがあります。

①記憶障害(例:数分前の会話を忘れてしまう)

②失語(例:言葉を理解できない、話せない)

③失行(例:急須でお茶を注ぐなどの意味の動作ができない)

④失認(例:自宅に帰る際に道に迷ってしまう)

⑤実効機能障害(例:料理の手順や時間などの 段取りができなくなる) これらは"中核症状"と言われ、原因となる 疾患により引き起こされる症状です。これらの 症状がもとになり暴言や徘徊、妄想などの行動 に繋がっていきます。

最近"認知症"という言葉を目にする機会が多くなってきましたが、どのような病気なのか、どういった対応をすれば良いかなどはあまり知られていないのが現状であり、それがトラブルにつながる場合もあります。正しい知識を身に付けることが、トラブルを少なくし"認知症"を持つ方との適切な関係を築くことに繋がるため、少しでも違和感を感じた際には医療機関や周囲に相談することが大切です。

参照:厚生労働省ホームページ「認知症への取り組み」 http://www.mhlw.go.jp/kokoro/speciality/detail recog.html

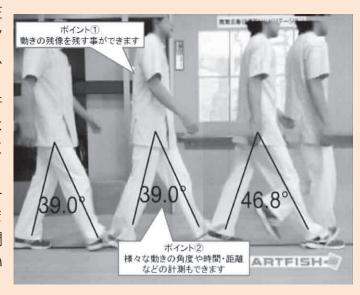
動作解析ソフト ダートフィッシュ・ソフトウェア を導入しました。

ダートフィッシュ・ソフトウェアはスイスのダートフィッシュ社が開発したもので、人間 の動きを映像に映し、その動きを分析するためのソフトウェアです。

この写真はストローモーションという機能で、一連の動作を残像として画面上に表示し、

動きの推移を把握しやすくなります。現在 世界各国のプロスポーツチーム、オリン ピックチームで活用されており、近年リハ ビリテーションの分野においてもリハビリ の効果判定や動作分析用のソフトとして普 及しはじめております。リハビリ分野では 主に歩行障害のリハビリ解析などを中心に 用いられております。

今回の当院の導入は県内のリハビリテー ション施設としては初めての導入となりま す。今後も様々な先端技術を導入し、専門 的なリハビリテーションを進めていきたい と思います。



■ 外 来 診 察 担 当 医 表 (予定) 9月の眼科の診療は終了しました。

たびたび変更となり、患者さんには大変ご迷惑をおかけして申し訳ございません。よろしくお願い致します。

				100 CT OB(CCC 0.00 C70 0.00 C) 0.00 CO 0.00 C			
診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
内 科	午前8:30~12:30	大越 透	大越 透	大越 透	大越 透	佐藤 哲夫	大越 透
消化器科/循環器科/呼吸器科	午後1:30~ 4:30	大越 透	大越 透	大越 透	樋口 健弥	大越 透	
脳神経外科	午前8:30~12:30	後藤 恒夫		後藤 恒夫		後藤 恒夫	
	午後2:00~ 4:30						小鹿山 博之
形成外科·皮膚科	午後1:30~ 4:00			北原 正樹			
リハビリテーション科(理学療法・作業療法・) 言語聴覚療法	午前8:30~12:30	後藤 恒夫		後藤 恒夫		後藤 恒夫	
眼科	午後2:00~ 4:00	(10/1~)					



皮膚科の診療を 行っています

●一般健診 ●人間ドック ●胃がん検診 ●内視鏡検査 協会けんぽ健診(旧政府管掌)〈生活習慣病・予防健診〉



9月9日は五節句のひとつ「重陽の日」ですね。"旧暦では菊が咲く季節だった "菊を用いて不老長寿を願う" ことから 「菊の節句」 ともいわれているそうです。 我が家では今まで重陽の節句など気にもせず過していましたが、不老長寿の願 いをこめて、菊酒でも飲んで重陽の節句のお祝いをしようかと話しています。 みなさんも菊の香りを楽しみつつ、風流な気分で一杯味わってみてはいかがで すか

■発行/医療法人社団 三成会

■南東北春日リハビリテーション病院 TEL.0248-63-7299

■介護老人保健施設 南東北春日リハビリテーション・ケアセンター TEL 0248-63-7279

南東北春日居宅介護支援事業所 TEL.0248-63-7297

|南東北春日訪問看護ステ ■通所介護事業所 南東北春日リハデイ石川 TEL.0248-63-7278 TEL.0247-56-3711

所在地:福島県須賀川市南上町123-1

■印刷/石井電算印刷株式会社

ホームページアドレスが変わりました http://www.kasuga-rehabili.com 南東北 春日

個人情報保護法施行により、紙面に掲載されている写真は、本人の承諾を得て掲載しております。





